

令和元年度第4回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和元年7月2日（火）13：30～14：35 評議会室

出席者： 廣川理事長（議長）、青木副理事長、倉茂理事、高橋理事、
井手環境科学部長、南川工学部長、宮本人間文化学部長、
伊丹人間看護学部長、鈴木教授、徳満教授、京樂教授、甘佐教授、
久保田事務局次長、笹田委員、澤委員、馬場委員

欠席者： 山根理事

事務局： 山田総務課長、辻財務課長、小椋経営企画課長、澤村学生・就職支援課長、
郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、杉田課長補佐、堀江主任主事

令和元年度第3回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について
原案のとおり承認された。また、「調査して回答する」とされていた、求人倍率と就
職内定率の関係について、澤村学生・就職支援課長より説明があった。

議 題

審議事項

- 1 公立大学法人滋賀県立大学発ベンチャー認定制度の創設について
土淵地域連携・研究支援課長より資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。
[主な意見・質疑等]
・「ベンチャー企業」の定義はあるか。法人登記がなくても認定申請はできるのか。
→認定申請書をもって審議する。登記をしたら、それを証明する書類を提出しても
らい、登記日を認定日とする。
・「施設・設備の使用に便宜を図る」とあるが、各学部を提供できるスペースがあるの
か。
→提供する場所は、産学連携センターのレンタルラボや地域共生センターなどを想
定している。便宜の内容については、申請に基づき研究推進委員会で審議する。

報告事項

- 1 特別表彰について
廣川理事長より資料に基づき報告があった。
- 2 日本電気硝子株式会社との産学連携の協力推進に関する包括協定締結について
土淵地域連携・研究支援課長より資料に基づき報告があった。
- 3 学生の退学・休学・復学・除籍について
倉茂教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。
[主な意見・質疑等]
休学・退学理由について、進路再考・進路変更が多いが、具体的にはどのようなものか。
→1・2回生はいわゆる不本意入学によるもの、4回生以上は取得単位数により卒
業の見込みがなくなったという理由が多い。
- 4 第22回京滋公立大学総合競技大会（京滋戦）の結果概要について
澤村学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。

5 夏季集中休暇について

山田総務課長より資料に基づき報告があった。

6 各委員会等の結果の概要について

- (1) 第24回理事長選考会議
- (2) 令和元年度第3回衛生委員会
- (3) 令和元年度第1回学生支援委員会
- (4) 令和元年度第2回入学試験委員会
- (5) 令和元年度第3回国際交流委員会

[主な意見・質疑等]

・衛生委員会関係

職員および学生の健康診断受診率は、それぞれどのくらいか。

→例年、職員は他の会場も含めて90パーセント以上、学生も多くが受診している。

・学生支援委員会関係

一度配慮依頼があった学生については、年度が替わっても支援を継続する必要があるのか。

→障がい学生支援室と教務課で学生に確認し、必要な場合は診断書を取り直してもらうなどして、学期ごとに支援の要否を見直している。支援が必要な場合は、改めて配慮依頼をしている。

その他

委員より情報提供

・彦根市の定例会において、学生の住民登録はどうなっているのかという質問があった。原則として住所地のはずであると答えたが、また市の方から調査依頼等があるかもしれない。

・参議院議員選挙について、交流センターを期日前投票場所としてお願いしている。彦根市の投票率が少しでも高くなるよう、周知協力をお願いしたい。